

6年「大地のつくりと変化」(6/14)本時
 火山灰や砂等を観察し、粒のちがいを観察して確かめる。
 粒の観察をもとに地層のでき方の違いによる、つくりや性質のちがいを考える。

過程	学 習 活 動	教師の支援(T 1・T 2)	資 料 等
感 じ る	1. 本時のめあてを確認する。	T 1 前時の学習を簡単にふりかえる。	
	<div data-bbox="367 331 1771 387" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 地層のでき方による粒(火山灰や砂, 小石)のちがいを調べてみよう。 </div> 2. 予想する。 ・さわった感じは, 火山灰の方がざらざらしている。 ・砂や石は丸いと思う。 ・川で運ばれて角がとれたものが積もったものだから ・火山灰は, 直接つもるから, ざらざらしている。 ・粒は小さいけれど角張っているのではないが。 ・火山灰は, 栄養分がない。	T 1 予想する際に必要に応じて「流れる水のはたらき」などの既習事項について想起させる。 T 1 地層のでき方について, 今まで学習してきたことを思い出させ, 関連して考えるようにさせる。 T 2 必要に応じて個別にアドバイスをする。	
考 える	3. 粒の違いを観察する。 ・火山灰は, 粒が細かい。 ・水で洗うと角張っていてきれいな粒が見える。 ・宝石みみたいだ。 ・砂の粒は丸い。	T 1 「採取地によって, 粒にちがいがあるか」などの投げかけをし, 興味をもって観察するよう支援する。 T 1 火山灰に水を加え, 中に含まれているものを観察したりして活動がより充実したものになるよう支援する。 T 1 実体顕微鏡の扱い方にもふれる。 T 1 一人一人が予想を検証できたか確認するとともに, 確実に確かめることができるよう支援する。 T 2 上記のT 1の支援に協力し, 個々の活動が充実するよう支援する。	・砂, 小石等の資料 ・火山灰の資料 ・乳鉢などの入れ物 ・実体顕微鏡
実感する	4. 学習のまとめをする。 5. 学習のふりかえる。	T 1 地層のつくりと粒との関連について考えることができるようにする。 T 2 学校にはない標本をフレキシブルカメラで提示し紹介する。 <div data-bbox="960 1177 1655 1265" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 粒のちがいに興味をもち, 記録を工夫しながら, 進んで学習に取り組むことができたか。 </div> T 1 本時の学習をふりかえるために, 学習カードに感想を記入させる。 T 1 実験で予想を確かめることができたかどうかについて確認させる。	・標本 ・フレキシブルカメラ